

事務所管理 R4(顧問先管理) Ver.21.11 のリリース

事務所管理 R4 (顧問先管理) Ver.21.11 のリリースについて、以下のとおりご連絡します。

1. 発行プログラムと対象バージョン

システム名	リリースバージョン	データ移行対象バージョン	保守加入対象バージョン(※)
事務所管理 R4 (顧問先管理)	Ver. 21. 11	Ver. 15. 10以降	Ver. 20. 10以降

保守加入対象バージョン(※)：報酬請求プログラムを含めた「事務所管理 R4」のバージョンになります。

顧問先管理のライセンスについて

顧問先管理と報酬請求のライセンスは共通です。

ライセンス認証は、顧問先管理および報酬請求インストール後、E i ボードまたは報酬請求のいずれかの起動時に表示される「ライセンス取得画面」で行います。

※R4 シリーズのアプリケーションを初めてセットアップする際、E i ボードが自動でセットアップされます。

※ネットワーク環境でご利用の場合は、別途 [ネットワーク基本ライセンスサーバー版] および接続端末台数分の [ネットワーク基本ライセンス クライアント版] が必要です。アプリケーションは同時接続数ライセンス仕様となります。

※E i ボードは Ver.21.10 以上が必要です。

2. リリース時期

2-1. E i ボードダウンロードマネージャーの公開

2022年7月19日(火)

2-2. マイページのダウンロード公開

2022年7月19日(火)

※マイページからの提供は、報酬請求プログラムを含めた「事務所管理 R4 Ver.21.12」になります。

3. システムの対応内容

3-1. 顧問先管理データ

アラームや業務日報の「顧問先参照」で表示されるデータについて、これまで顧問先プロフィールの「略称」が登録されている必要がありましたが、手で略称を登録しなくても顧問先参照リストに表示されるように対応しました。

以下の顧問先管理の機能を起動したタイミングで利用可能にするための処理がされます。

- ・ 顧問先プロフィール（個別入力／一括入力）、業務日報、アラーム、データ操作、設定など



- ・ 顧問先プロフィール（個別入力／一括入力）
- ・ 業務日報
- ・ アラーム
- ・ データ操作（CSVファイルからの取込／データ更新／データ連動・・・）
- ・ 設定（汎用集計用紙列名設定／宛先部署設定・・・）

3-2. メッセージ変更

以下のメッセージについて、対応方法が明確になるよう変更しました。（赤字：変更箇所）

表示タイミング	変更前	変更後
顧問先管理 起動時	事務所管理のライセンスを他のユーザーで全て使用中です。他のユーザーの顧問先管理の処理を終了するか、ライセンスを追加してください。	事務所管理のライセンスを他のユーザーで全て使用中です。 他のユーザーの顧問先管理、または、報酬請求の処理を終了するか、ライセンスを追加してください。
顧問先プロフィール登録時	データが重複しているため登録できません。	すでに使用されているコードです。 コードを見直してください。
関与先名簿 印刷時	集計範囲 From または To が未設定です。	集計範囲の開始日または終了日を指定してください。

この他にもメッセージに FAQ リンクを追記するなど対応しました。

3-3.職員（担当者／税理士）表示順変更

職員（担当者／税理士）の表示順について、画面や帳票によって並び順が異なる機能があったため、職員コード順となるよう変更しました。

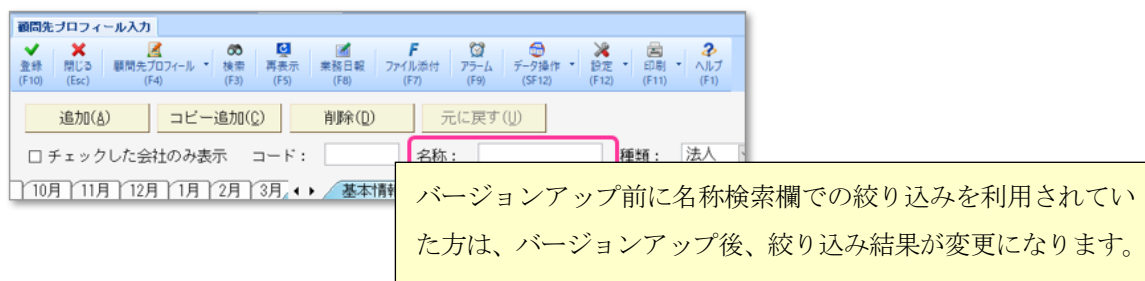
3-4.アラームのファイル出力（アラーム一覧／提出アラーム／役員改選アラーム）

アラームの印刷でファイル出力（Excel、CSV、txt）した際、顧問先コード、職員コードを出力するように変更しました。

また、提出アラームのファイル出力時にヘッダーを出力するように対応しました。

3-5.顧問先プロフィール 検索

顧問先プロフィールの名称検索欄について、これまで先頭一致でしたが部分一致で検索できるように変更しました。（先頭一致の場合、株式会社などが検索に引っかかり不便であったため）



バージョンアップ前に名称検索欄での絞り込みを利用されていた方は、バージョンアップ後、絞り込み結果が変更になります。

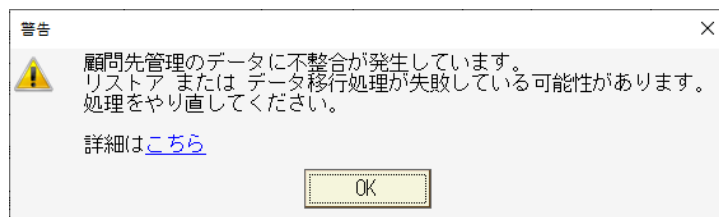
3-6.名古屋国税局の関与先名簿

税理士法人の場合に表示される「登録番号又は税理士法人番号」欄について、これまで会計事務所コードを出力していましたが桁数が不足するケースがあるため、空欄で出力するように変更しました。以下の欄は手書きにてご対応をお願いします。

税理士等関与納税者名簿	
令和04年01月19日現在	
(税理士氏名又は税理士法人の名称) サンプル会計事務所	(登録番号又は税理士法人番号)
(事務所の所在地)	(事務所の電話番号)
(主たる事務所の名称)	(税理士法人の場合:代表する社員の氏名)

3-7.データ移行時のエラーメッセージ表示

顧問先管理のデータを別の環境にバックアップ・リストア等で移行した際にトラブルにより正しく移行できなかった場合に表示される以下メッセージについて、注意喚起としてE i ボード起動時に表示するように変更しました。（顧問先管理機能 起動時にも表示されます）

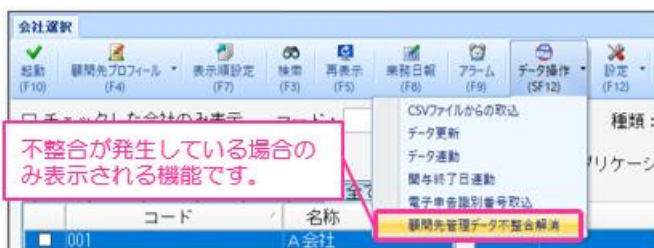


■不整合解消機能の追加

このエラーを解消するためには、リストアまたはデータ移行処理をやり直す必要があります。

パソコンの故障などでバックアップデータが残っていないなどの場合は、強制的に不整合状態を解消できるように機能を追加しました。

[会社選択] > [データ操作] > [顧問先管理データ不整合解消]



この処理を行うと上記メッセージは表示されなくなり、顧問先管理機能を起動できるようになります。

不整合解消機能を実行した後は、移行前のバックアップデータが見つかった場合でも正しくリストアできない可能性があります。必ず実行前にバックアップデータがないかご確認ください。バックアップデータがある場合の手順の詳細は[こちら](#)

以上、よろしくお願いいたします。